

目次

[概要](#)

[問題](#)

[トラブルシューティング](#)

[解決策](#)

概要

この資料はユーザがメッセージを Cisco Unity Connection と Microsoft Exchange 2010 の間で同期されて得ないかもしれない問題を記述したものです。この問題は新しいセットアップと起こるかもしれませんし、既存のセットアップと干渉しないかもしれません。最近の変更は Exchange 2010 サービスパック 2 (SP2) 巻き上げ 4 (RU4) によって原因の一部である可能性があります。持って来ました。

問題

同期の問題は通常インボックスで多数の項目がある、他のメールボックス サイズと同様に起こる場合がありますユーザと発生します。2010 SP2 RU4 がスロットリング制限を適用する方法 Microsoft Exchange に変更がずっとあります。

Ciscoドキュメンテーション状態:

「Exchange 前に 2010 SP2 RU4 は呼出すアカウントに対して、スロットリング制限計算されました (ケース サービス アカウントで)。から、Exchange は 2010 SP2 RU4 開始して、この制限変更されました。この場合、充電は呼出すアカウントよりもむしろターゲット メールボックスに対して数えられます」。

トラブルシューティング

このプロシージャは問題を調査し確認する方法を記述します:

1. Unified Messaging アカウントの下でユーザの **Test ボタン**を押して下さい。ナビゲートして下さいユーザに > 「**選択しますユーザの** > Edit > **Unified Messaging を説明します** > 「**選択しますサービスを**」。
2. 行き、**トレースするために** > **マイクロトレース**は Cisco Unity Connection サービスビリティ Web ページにナビゲートし、これらのマイクロトレースを有効にします:
3. ユーザ向けのテスト メッセージを残して下さい。電話で去るべきメッセージを待ち 3 分 Unity 接続が Exchange Web サービス (EWS) と同期するようにもう待って下さい。
4. これら二つのトレースを収集するためにユーザ **実時間監視 ツール**を使用して下さい。10 分に時間枠を設定して下さいそうすればテストの時間枠のためのすべてのトレースを得ます

。デスクトップであるためにダウンロード サイトを設定 すれば フォルダを探すことは 「Unity 接続サーバを指名しました:」

注 接続メールボックス同期化トレースは最も有用なトレースです。複数のメールボックス同期化トレースが生成される場合、すべてのトレースをすぐに検索するために Notepad++ を使用して下さい。

5. トレースを検索して下さい。通常団体 eメールアドレスによってユーザを見つけることができます。

```
12:38:48.095 |13196,,,CsMbxSync,20,Created Service Entry Handler with
retry count 1 for Srvc Entry Data&colon; (Cnx Mbx Id: Cnx Mbx Id: (Mbx Uid:
{11f4a1b5-7758-434a-b66e-f84889b923f2}, Inbox Folder Uid:
{6d08496c-9f8c-4cb4-a828-a38a3d9b7d97}, Mail Store: UnityMbxDb1, Inbox
Folder Name: inbox), Srvc Data&colon; External Srvc Data&colon;
(Ext Srvc Oid: {85ee84a7-0bb6-457f-8cce-2fbf2fae5ad7}, Display Name: UM
Sevices 1, Auth Scheme: 2, Is Enabled: 1, Srvc Supports Sync: 1 , Exch Do
Auto Discover: 0, Exch Do Auto Discover 2003: 0, Security Transport Type:
1, Server: 192.168.5.5, Service Account: Test, Service Password: XXXXXXXXXX,
Service
Type: 4, Exch Service Type: 1, Trust Cert Dir:
/usr/local/platform/.security/tomcat/trust-certs/, Ldap Security Transport
Type: 0, Ldap Validate Server Certificate: 0, Validate Server Certificate:
0, Notification Type: 0, Is Impersontaion Enabled: 1, Proxy Ip Address: ),
Mbx Data&colon; Mbx Data&colon;
(Email Addr: user@mylab.com, Subscriber Oid:
{019b9589-d0b4-440f-8afd-dc99ba67547e}, Sync Enabled: 1, SESM Oid:
```

```
{ac8b5b58-766b-4ccf-b444-525606562f18}, DTMFAccess ID: 111)) 鍵情報はこの例の {019b9589-
d0b4-440f-8afd-dc99ba67547e} のサブスクリバ Oid です。この Oid が含まれているどの
行でもこのユーザを示します。サブスクリバ Oid で検索する場合今詳細を得ることがで
きます。
```

6. 捜して下さい 「ErrorServerBusy のようなコードを」。これは検索からの出力例です:

```
12:38:48.281 |13459,172.16.10.31,{019b9589-d0b4-440f-8afd-dc99ba67547e},
CsEws,14,endElement>>> 0:0 - MessageText = The server cannot service this
request right now. Try again later.
12:38:48.281 |13459,172.16.10.31,{019b9589-d0b4-440f-8afd-dc99ba67547e},
CsEws,14,startElement>>> 0:0 - ResponseCode =
```

```
12:38:48.281 |13459,172.16.10.31,{019b9589-d0b4-440f-8afd-dc99ba67547e},
CsEws,14,endElement>>> 0:0 - ResponseCode = ErrorServerBusyこの出力は EWS が Exchange
サーバの電流 EWS ポリシーに基づいて要求を時間を計ったことを示したものです。
```

解決策

この問題を解決するために、これに基づいて EWS ポリシーをアップデートされたドキュメント調節して下さい: [Cisco Unity Connection 9x および Unified Messaging のための Microsoft Exchange の設定: Cisco Unity Connection \(Exchange 2010 SP2 RU4 およびそれ以降 \) の Unified Messaging Serivces アカウトのための EWS 制限を取除くこと。](#)

このプロシージャは無制限 EWS 接続で新しい EWS ポリシーを作成する方法を記述します。新しいポリシーはきちんとはたらける ErrorServerBusy 問題に直面したユーザを可能にします:

1. Exchange 管理 シェルがインストールされているサーバへのログイン。企業 Admin グループまたはアカウントのメンバーであるどちらかをアカウント使用して下さい設定コンテナの Exchange オブジェクトの権限を与える権限がある。
2. 無制限 EWS 接続で新しいポリシーを作成して下さい:

```
New-ThrottlingPolicy -Name "<ConnectionUnifiedMessagingServicesPolicy>"  
-EWSMaxConcurrency $null -EWSMaxSubscriptions $null -EWSPercentTimeInCAS  
$null -EWSPercentTimeInMailboxRPC $null -EWSFindCountLimit $null  
-EWSPercentTimeinAD $null
```

ConnectionUnifiedMessagingServicesPolicy が名前ポリシーである
一方、作成したいと思います。

3. すべての Unified Messaging ユーザ メールボックスに新しいポリシーを適用して下さい。
各ユーザ メールボックスに関しては、このコマンドを実行して下さい:

```
Set-ThrottlingPolicyAssociation -Identity  
"<ConnectionUnifiedMessagingusermailbox>" -ThrottlingPolicy
```

"<ConnectionUnifiedMessagingServicesPolicy>"ここで、
ConnectionUnifiedMessagingusermailbox はユーザ メールボックスの名前です。
ConnectionUnifiedMessagingServicesPolicy はステップ 2.で作成したポリシーの名前です。

4. メールボックスが新しいポリシーを使用することを確認して下さい:

```
Get-ThrottlingPolicyAssociation -Identity  
"<ConnectionUnifiedMessagingusermailbox>" | findstr "ThrottlingPolicy"
```

5. チャネル連携信号 (CAS) ロールがある Exchange 各 2010 サーバの Microsoft Exchange Remote Procedure Call (RPC) クライアントアクセス サービスを再開して下さい。